

1950



① 提供：肥田野憲一さん

11月3日に旧所沢町が周辺の村と合併して、県で8番目の市となる所沢市が誕生しました。1955年に三ヶ島村と柳瀬村が所沢市と合併し、今の市域となりました。

現在の新所沢駅



1958



新所沢団地の造成をきっかけに、所沢市がベッドタウンとして発展。団地などに1万人の入居を見込んだため、道路や学校などが整備されました。

所沢市制施行75周年 未来につなぐ歩み

75th
Tokorozawa City

所沢市は今年の11月3日に市制施行75周年を迎えます。

これまでの歩みを振り返るとともに、所沢市と同年の方々や観光大使の皆さんからのメッセージを紹介します。

☎企画総務課 ☎ 2998-9046

1979



©SEIBU Lions

1970年代には、人口が20万人を超え、市民体育館や、市民医療センターなどができました。

さらに西武ライオンズ球場も完成し、所沢市が活気にあふれました。

1987



航空公園駅の開業や、草案作成から制定後の推進活動まですべて市民主導で行われた所沢市民憲章の制定、早稲田大学所沢キャンパスの完成など、所沢市にとって大きな変化があった一年となりました。

2024



© エミテラス所沢

2024年にはエミテラス所沢もオープンし、所沢駅周辺を中心にまちが発展しました。

もっと可能性が広がるまち所沢に

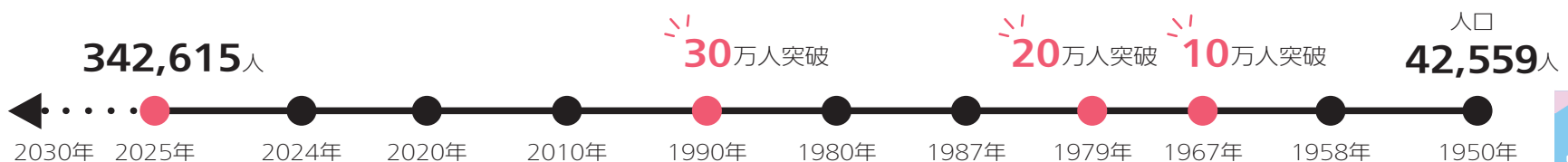
所沢市は、市制施行75周年という節目を迎えました。これまで所沢市というまちをつくってくださった皆さまお一人おひとりに、心から感謝申し上げます。

今、所沢市は市制施行80周年となる2030年に中核市への移行を見据え、市民の皆さまにより身近で

丁寧な行政サービスを届けられますよう準備を進めています。これからも「可能性が広がるまち日本一」を目指して、お一人おひとりの想いが大切にされる所沢市を、皆さまと一緒につくってまいりたいと存じます。所沢市の未来へ向けて、歩んでまいりましょう。



所沢市長 小野塚 勝俊



所沢ストーリー Tokorozawa History

11月3日に、所沢市となり、県で8番目の市が誕生(写真①)

新所沢団地の分譲開始(写真②)

人口が10万人を超え、年間1万人を超えるペースで人口が増加

西武ライオンズ球場開業(写真③)

所沢市民憲章を制定、航空公園駅開業(写真④)

市制施行30周年、第1回所沢市民フェスティバル開催

市制施行40周年、第1回所沢シティマラソン開催

市制施行60周年を記念して「ところざわ」誕生



市制施行70周年、所沢駅の発車メロディが「となりのトトロ」楽曲に

エミテラス所沢オープン(写真⑤)

11月3日に、市制施行75周年を迎えます！

市制施行80周年、もっと可能性が広がるまち所沢に